



会報浦和支部

第 108 号
2024年 8月 1日発行

発行人
埼玉県行政書士会
浦和支部
支部長 山崎 智博

2024年 7月 1日現在
総会員数 318名

2024(令和6)年度 定時総会

5月12日(日)午後3時より浦和コミュニティセンター第15集会室において、2024(令和6)年度定時総会及び政治連盟浦和支部支部会が開催されました。

はじめに、坪井健司総務部長の司会のもと、久木田英樹副支部長の開会のことば、山崎智博支部長の挨拶の後、議場より議長に渡辺典和会員、副議長に小日向史成会員が選出され、議事が進行していきました。定足数の確認では、4月1日現在総会員数306名中出席者224名(うち委任状による出席者169名)であり、総会が有効に成立していることが報告されました。次に、議事録作成人に長縄美樹会員、議事録署名人に保坂知昭会員が指名され、議案の審議に入りました。



渡辺議長と小日向副議長

第1号議案「2023(令和5)年度事業報告」及び第2号議案「2023(令和5)年度収入支出決算報告・監査報告」について一括上程され、事業報告を各部長が順次説明し、収入支出決算報告については三宮久直経理部長が説明を行い、吉田富士雄監事より監査報告が行われました。第1号議案については1名、第2号議案については2名から質問があり、執行部の答弁の後、第1号議案、第2号議案ともに賛成多数で可決承認されました。



総会風景

続いて、第3号議案「2024(令和6)年度事業計画」と第4号議案「2024(令和6)年度収入支出予算」についても一括上程され、第3号議案については各部長から、第4号議案については三宮経理部長から説明があり、第3号議案について7名から質問や意見が出されました。執行部の答弁の後、賛成多数で可決承認されました。第4号議案では1名から質問があり、三宮経理部長が答弁した後、可決承認されました。続いて第5号議案「本会定時総会代議員及び予備代議員の選出」について、31名の代議員及び2名の予備代議員を選出し、総会におけるすべての議事が終了しました。以上によって議長、副議長が退任し、中島由雅副支部長が閉会のことばを述べ、午後4時30分定時総会が終了しました。



正副議長を囲んで記念撮影

休憩をはさんで、政治連盟浦和支部支部会が開催されました。総会に続いて渡辺議長、小日向副議長が選出され、埼玉県行政書士政治連盟定期大会の代議員22名と予備代議員2名を選出し終了しました。

その後、場所を埼玉会館2階のピストロやまに移動し、懇親会を行いました。来賓として、さいたま市長代理市長特別秘書吉田太様、関口隆夫会長、高橋克則大宮支部長、増田智光川口支部長に列席いただき、総会参加者ともども懇親を深めました。懇親会では定時総会について「非常に多岐にわたる活発な討論ができた」

「浦和支部の活動の領域が広がっていることを実感した」などの感想が口々に語られていました。また、今後に向けての課題も挙げられました。最後に、赤坂昌雄相談役が締めの挨拶を行い和やかなうちに懇親会も終了しました。(総務部 市原 忠澄)



左から、高橋大宮支部長、増田川口支部長、山崎支部長、関口会長、吉田秘書



懇親会風景

浦和支部の今を発信していきます ～支部長より～



山崎 智博

過日の総会では、皆さんからのたくさんのご意見を頂戴し、ありがとうございました。

飲食費負担、法テラス利用、空き家対策、浦和レッズとの協定事業、60周年記念事業の反省点、円安物価高における支部運営費についてなど、多数のご質問とご意見を伺うことができました。

単純な質問であればその場の答弁で解決するのですが、今回のご質問のように奥の深いテーマが多数出されるということになると総会の答弁にて完結できる問題ではありませんので、理事会でもしっかり検討し、各部事業に落とし込めるところは少しでも反映させて各事業を組み立てていくことを心掛けていきたいと思っています。

さて、支部運営の今年度のメインテーマは人的交流の活性化を考えています。それを実現するためにどのような手法をとるのがよいかと思いを巡らせているうちに、まずはもっと多くの情報を皆さんにお伝えしていく必要があるのではないかということに

気がつきました。皆さんのお話に耳を傾けているうちにどうも我々の考えていることや思いが十分に伝わりきっていないのではないかと感じる場面がありました。そういう意味ではまず支部としてやるべきは、我々の考えていることや事業の方向性の発信を強化すること、会員の皆さんとのコミュニケーションをもっと増やしていくこと、それが第一歩だろうと思うに至りました。

以前はこの会報の紙面などが情報伝達の主たる手段であり、なかなかタイムリーな情報提供は難しかったのですが、今は全会員のメールアドレスが把握できており、もっと迅速、手軽に情報の発信が可能となりました。今後はこれを生かしてさらに支部の活動内容の発信を強化していきます。そうやって皆さんに支部の活動を広くご理解いただくことによりもっとご意見をいただくことができるようになり、さらに活動内容を改善していくというよりよい循環につながるだろうと思っています。

手始めは支部長メルマガを最低毎月1回はお送りし、支部の今をお伝えできるようにしていきます。お読みいただく中でお気づきの点は、ご遠慮なく、私やお近くの役員までお伝えください。よりよい支部運営のためにどうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

ご挨拶 ～異動、新任の役員より～



小日向 史成

広報部から総務部に異動いたしました、小日向史成です。広報部では支部HPの管理、メーリングリストの管理、支部行事の申込や支部への各種届出のデジタル化などに携わっておりました。これまで郵送やFAXで行っていたことをHP経由でできるようにする過程では、多くの方々のご協力やご理解を賜りましたこと、この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございます。

総務部においても、これまでの経験を活かし、様々な情報の統合や効率的な管理などを通じて、微力ながら支部全体の活動を支える一助となるべく努めて参ります。改善すべき点や利便性の向上を図るべき点がまだまだあると思いますので、ぜひ皆様の率直なご意見や私には思いつかないようなアイデアを共有していただけますよう、引き続きよろしくお願いたします。

ことなく一日が終わる日も多く、とても孤独な日々を過ごしていました。

しかし、5月の浦和支部の総会に出席したことをきっかけに、支部の多くの先輩方と知り合うことができ、悩みや相談を聞いていただく機会を持つことができました。浦和支部の皆様にはとても感謝しております。

浦和支部に少しでも恩返しができたらと思い、この度、役員に加えていただきました。

まだまだ自分の仕事も満足にできない未熟者ですが、皆様のお力を借りながら精一杯努めて参ります。どうぞよろしくお願いたします。



岸 秀洋

渉外監察部の一員となりました岸秀洋と申します。

都内の司法書士事務所にて16年ほど勤務しておりましたが、元々、浦和で生まれ浦和で育ったので、地元浦和の行政書士として活動していきたいとのおもいで2014年に行政書士登録をしました。当初は都内司法書士事務所にて勤務の傍らの登録でしたので、本格的に支部への活動に参加し始めたのは、完全独立後の2022年からになります。

浦和支部は、諸先輩方が親切で頼もしく、若手のメンバーの意見を大切にしてくれる雰囲気があり、又、市民相談員としての活動も研修会に参加をすれば新人でも登録できるなど、とても開かれた支部だと感じます。



石井 早子

企画部の部員となりました石井早子（いしいさきこ）と申します。

令和5年に行政書士登録をしてから、あっという間に一年が過ぎました。行政書士登録をする前は、パート先に行けばいつも仲間がいたのに、開業をしてからは誰とも会話をする

その裏側では、役員の方々のご苦勞があることを知り、自身も支部活動、また地元浦和の発展に貢献できればとのおもいでいたところ、このたび、渉外監察部員としてのご推薦をいただきました。身の引き締まるおもいでありますが、諸先輩方と力を合わせて頑張っております。



釜井 康匡

浦和支部の皆様、はじめまして。今年度から、広報部に参加させていただきます釜井康匡と申します。

前職は香港のホテルで働いていましたが、香港民主化デモに伴う暴動や新型コロナウイルスの影響で帰国し、その後行政書士登録をさせていただきました。

このように法律関係の仕事の経験が全くない私でも、諸先輩方のお力添えもあって登録以降の数年間なんとか廃業することなくやってこられたと考えています。

この度は広報部の業務に携わらせていただけたことで、会の運営を通じて少しでも多くの皆様にご貢献させていただくことができたいと思います。

まだまだ若輩の身ではございますが、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

第1回 一般研修会



川崎講師

7月5日(金)、浦和コミュニティセンターにおいて、第1回一般研修会を行いました。本会建設環境部部長の川崎雅彦先生を講師にお招きして、「建設業許可制度」についてお話をさせていただきました。

研修会には、登録間もない新人会員からベテラン会員まで合計39名の参加があり、今回のテーマへの関心の高さがうかがえました。

ここ数年、建設業の許可制度は頻繁に改正等があり、従来の知識だけでは追いつけない状況となっておりまして。

川崎講師には建設産業の仕組み、許可申請手続の前段階の業種の振り分けのほか、許可申請手続に関しての基本から最新の改正点に至るまでの説明をしていただきました。

経管、専技の証明方法については、私のような初心者には難しいところですが、かみ砕いた丁寧な説明をしていただき、理解を深めることができました。

ケーススタディでは、注意点等についての説明もあり、実務をイメージしながら学ぶことができました。目先の許可申請だけでなくとどまらず、顧客の5年後10年後を見据えた川崎講師の経験の豊富さと見識の広さがとても印象的でした。

また、川崎講師が用意してくださった「建設業許可 新規 申請書例」は、具体的な申請書の作り方がわかる大変貴重な資料となりました。

今回の研修は、埼玉県建設業許可関係業務の第一人者である川崎講師から最新の情報を得られる大変貴重な時間となり、凝縮され充実した1時間半でした。

次回以降も会員の皆様にご有益な研修を企画していきたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。(企画部 石井 早子)

福利厚生事業

3月16日(土)、浦和コミュニティセンターで23名の会員が参加し、福利厚生事業が開催されました。

今年度のテーマは「会員の健康増進」で、まずはカゴメ株式会社提供のタブレット端末による「ベジチェック」を体験しました。掌をセンサーに数十秒あてることにより、厚労省が推奨する1日の野菜摂取量を基準とした数値が表示されるもので、多くの会員が基準値を下回る数字を目の当たりにし、食生活を改善する転機となりました。

続いて、公益財団法人西川文化財団の三俣昌史総務部長と三品清佳様を講師とした「睡眠セミナー」が行われました。睡眠の「現状」「役割」「メカニズム」「テクニック」を主軸に、よりよい睡眠をとるためのノウハウを



「睡眠セミナー」の様子

多角的な視点から講義いただきました。なかでも「パワーナップ」と「入眠ストレッチ」のプログラムがストレスを抱える現代人にとって非常に重要だと学び、また「プレスシェーパー」により適正な枕の高さを知ることもできるなど、安眠に導くための貴重な体験となりました。



体力測定

その後、きゅぼらスポーツコミュニティ石井邦知代表のご指導の下、同団体監修の「体力測定」が行われました。参加会員を6つのグループに分けて13項目の測定を行いました。日常の運動不足を多くの会員が実感したようです。また、会員同士が協力しながら測定することで会話も弾み、交流も深まりました。

これからも、会員の健康増進に役立つような福利厚生事業の実現に向けて努力してまいります。皆様のご参加をお待ちしています。(厚生部長 細谷 百合江)



参加者一同

同好会のご案内

厚生部では、会員の同好会活動への支援を行っております。浦和支部初の同好会が発足しましたので、その魅力を代表の嶋根賢一会員に伺いました！！

皆さん、同好会「赤き血のユキマサ君」を結成しました。

基本的には浦和レッズを応援する支部会員の団体ですが、埼玉の地をホームタウンとするスポーツ競技を応援する支部会員であれば、どなたでも参加できます。

試合観戦の後、インターネット等で情報を検索することがよくありますが、詳しい人が横にいればいいのと思うこともよくありました。支部会員の中には、その詳しい人も居るのです。

試合を振り返りながら、その詳しい人も交えて、戦術批評・分析、情報交換などを行なうことができれば、これは楽しいひとときになると思います。

また、それが支部会員相互の親睦と交流につながると思いますし、仕事に関する情報交換もできればと思っています。

楽しく応援し、情報交換もし、支部会員相互の親睦を深め、浦和支部はもとより、地域も盛り上がるよう楽しみたいと思います。

なお、「赤き血のユキマサ君」は、支部より補助金の交付を受けることを希望する同好会として、初めて申請を行った団体で、現在11名の会員が参加しています。奮ってのご参加、お待ちしております。

(申込みは、電話048-827-0465か、直接お声を掛けて下さい。)
「赤き血のユキマサ君」代表 嶋根 賢一

「赤き血のユキマサ君」の魅力は十分に伝わったと思います。ご参加お待ちしております。

また、新たな同好会の発足も大歓迎です。是非、厚生部までお知らせください。

(厚生部長 細谷 百合江)

新会員挨拶



木村 文男

昨年の7月1日付で入会しました木村文男と申します。大学卒業後、15年間公務員として勤めていたが、「何か資格取る！」と一念発起し退職、3年間の充電期間？の後、平成22年度の試験でギリギリ合格しました。

まずは実務経験を積もうと思い、自動車関係専門の行政書士法人で3年間、昨年まで勤めていた会計事務所で建設業、産業廃棄物収集運搬業等の許認可をメインに5年間、補助者として勤務してまいりました。

行政書士登録に至った理由は、昨年「建設キ

行政書士倫理綱領の再確認を!!

誠実に業務を行い、
行政書士の使命を果たそう

ャリアアップシステム」や「建設業許可の電子申請」等の変化とお客様からの案件が増加していくことに対し、補助者として対応していくことに限界を感じたからです。

これからも日々研鑽を重ねてまいる所存ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



小島 明子

令和5年7月に入会いたしました小島明子です。「行政書士を目指したら？」いまは亡き父から、大昔に言われた何気ない一言。数年前に突然思い出したのをきっかけに試験を受験、登録、開業に至りました。新しいことへのチャレンジが好きで、

高校・大学時代は山岳部やサークルに所属して四季折々の山に登る日々を過ごし、会社員時代は国内や海外の多様な環境にて財務経理を中心に企画・総務・労務などの経験を積ませていただきました。

今後はこれまでの経験にとらわれず、行政書士として自分が出来ることを一つずつ増やしながら、地域のお客様に求められる事務所を作れるよう、法と手続きを守り、日々を積み重ねていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

慶祝金が支給されます！

支部慶弔規程が改定され、結婚・パートナーシップ宣言、子の出生にも、慶祝金が支給されることとなりました。この度、第一号として中島由雅副支部長にお子様ご誕生による慶祝金が支給されました。

慶弔規程は、当支部ホームページ「会員ページ」内に掲載のPDF「埼玉県行政書士会浦和支部規則」にてご確認ください。ぜひ、ご一読ください。

訃報

謹んでご冥福をお祈りいたします。

高橋保夫会員（令和6年7月12日ご逝去）

カフェ広報部

浦和支部創立60周年記念式典・祝賀会の様子を収録した動画が完成したので、6月20日に山崎支部長・久木田副支部長と式典の後援のお礼を兼ねて清水勇人さいたま市長にDVDの贈呈をいたしました。

お渡しするDVDの映像を観ながら、デジタル化



清水市長(左)にDVD贈呈

を進めるさいたま市にあって、地元浦和支部の行政書士が市民の皆様のお役にたてることをPRできました。

(広報部長 栗原 崇)